

学校づくり協力者会議開催

学校づくり協力者会議の評価結果について

2月12日に学校づくり協力者会議を開催し、委員の皆様には本年度の学校関係者評価をしていただき、下記のような評価をいただきました。今後、この結果をもとに学校づくりの改善に取り組んでまいります。

委員の皆様ありがとうございました。

評価項目	評価のまとめ
確かな学力の向上並びに主体的に生きる力の育成に向け、学校全体として取組が進み、成果をあげているか。	<p>「学校教育目標実現に向けた努力」「充実した学校生活」「わかる授業」について、生徒・保護者の多数が高く評価していると感じる。ICT機器を導入した、授業の改善・工夫などをして、よりよい授業づくりに努力していると感じる。保護者は昨年度より、2ポイント～4ポイント高く肯定的な回答をしている。</p> <p>また、学校全体が落ち着いた雰囲気である。子どもたちが落ち着いているのは、わかりやすい授業づくりが行われている成果だと思う。</p> <p>なお、否定的な回答があることを受け止め、今後も教師自身が、よりわかりやすい授業を目指して、授業改善に向けて努力してほしい。</p>
仲間づくりや道徳・人権教育の充実を図ることで豊かな人間性の育成をめざし、取組を進めているか。	<p>生徒からの肯定的な評価は、昨年度の結果と同様、約9割となっている。保護者からの肯定的な評価は、ほとんど変わらず、7割強となっている。</p> <p>さまざまな学校行事を通して、生徒の主体性を高める努力をしており、生徒たちに成長の跡が見られる。</p> <p>ほとんどの生徒は学級の仲間や友達との関係がうまくいっていると回答している。</p> <p>今後も、学校に行きづらく感じている生徒の早期発見、早期対応のために、通常教育相談に力を入れるとともに、日頃から生徒と会話する時間を多くし、「楽しい会話」をしながら信頼関係を築き、スクールカウンセラーと連携してアドバイスや指導を行いながら、生徒が円滑な人間関係を築けるよう、組織的に改善や集団づくりを行ってほしい。</p>
安全な環境の中、楽しく充実した学校生活が送れるよう努力をしているか。	<p>学校公開日には、階段や廊下もきれいに掃除され、トイレのスリッパも整頓されていた。その中で子どもたちが静かに授業に集中できている姿が見られた。ぜひ今の状態を維持していただきたい。</p> <p>また、学校全体が落ち着いた雰囲気である。子どもたちが落ち着いているのは、わかりやすい授業づくりが行われている成果だと思う。</p> <p>依然として、自転車の乗り方が悪い。地域の道路事情もあり、やむを得ず車道へはみ出してしまうこともあるが、生徒の危機管理意識の低さを感じる。</p> <p>下校指導、地区別の安全集会、自動車運転手の視点からのDVDを用いた安全集会等、いろいろな取組を行っていただいているが、一層、安全指導に力を入れていただきたい。</p> <p>さらに、休み時間も含めて日頃から生徒の活動の中に入り、生徒と会話をし、信頼関係を築いていっていただきたい。その信頼関係が問題行動の早期発見、早期対応につながる。</p>

<p>生徒・家庭・地域との信頼関係の確立に向けた努力をしているか。</p>	<p>保護者の回答で、「わからない」と「無回答」をあわせて、各設問とも、1割強ある。学校ホームページ、たより等でタイムリーに紹介していただいているが、中学生のこの時期としては、なかなか、子どもからは学校の様子を家で話さないで、この結果が現状だと思う。</p> <p>その中で、8割弱の保護者から、ホームページ等で、学校の様子を詳しく伝えていけると、肯定的な評価をいただいている。</p> <p>今後さらに、タイムリーな発信を心がけてもらいたい。</p> <p>また、学校関係者評価の結果で、保護者の結果が生徒の結果より低い原因の1つとして、学校に関する情報量の違いが考えられる。情報発信の方法の工夫が必要である。すぐメールを活用して、学校だより等の配付のお知らせをしてはどうか。あまり頻繁に送信すると、受信者側が受信することに慣れてしまい、メールを開けなくなる恐れはあるが。</p>
<p>その他</p>	<p>部活動の指導内容、指導方法に疑問を抱いている一部の保護者がいる。また、取組の様子をわかっていない保護者もいる。年度初めに開いている各部活動の保護者会に出席しない保護者も問題である。部活動は学校教育の一環として行われており、挨拶や片づけ等の大切さを身に付けていく重要な活動であることを自覚し、指導していってもらいたい。</p> <p>小学校からの人間関係の固定化もあり、自分の気持ちを表現できない、抑えている子どもが増えてきているように感じる。そのために、一層の外部人材による講演会等を開催し、社会で生きていける力につなげてほしい。</p>

第3回PTA合同委員会 ご参加ありがとうございました

2月20日（金）19:00～20:00、本校のPC教室で、第3回PTA合同委員会が開催されました。お忙しい中、ご参加くださいましてありがとうございました。学校側の内容について一部をご紹介します。

各学年の様子

【1年生】 石崎教諭

- ・ 入学時と比較して、「はじめ」がついてきた。4月からは「先輩」となるので、「先輩」とはどのようなことなのかを考えさせています。
- ・ 進路学習の一環として、「高校に関する学習」を行っています。この取組開始により、進路について関心を持ち始め、学習面でかなり努力を始めた生徒も出てきています。
- ・ 現在、「職場体験学習」の取り組みを進めています。敬語の使い方、電話の掛け方等の学習を行っています。
- ・ 夢の実現に向けて、先を見据えて取り組ませた。

【2年生】 坂口教諭

- ・ キャリア教育の一環として、様々な職場の裏側を見学したり、職場の人の話を聞くなどの社会見学を実施しました。この取組を発展させた修学旅行につなげたい。
- ・ 2月からテキストシートを使った「セミナー学習」の取り組みを開始しました。大変集中して取り組んでいます。この取組開始により、進路への関心が高まり、自分の目指す高校を決めて、真剣に学習に取り組む姿が出てきています。
- ・ ネットでのトラブルがあり、すぐに対応しているが、ご家庭でも、使い方のついてよく話し合ってもらいたい。

【3年生】 井上教諭

- ・ 進路決定の時期を迎え、授業中静かに学習に集中しています。
- ・ 教え合う姿がごく自然に見られ、県立高校後期選抜に向け、それぞれがんばっています。
- ・ 学年全体で「がんばってこう！」という雰囲気があります。リーダー会を中心に、奉仕作業、3年生のお別れ会に向けがんばっています。

学校保健委員会より (生川養護教諭)

- ・ 本年度の定期健康診断の結果（身体測定、歯科、視力）、月別保健室来室者状況、怪我について、保健委員会の活動についての報告をいたしました。
- ・ 歯磨きをしない日がある生徒が約30人います。歯肉の状態が良くない生徒が20人程度います。歯科医さんから、鏡を見ながら、歯の磨き方の指導を、一人ひとり丁寧にいただきました。
- ・ 内科での来室は、6月、9月、10月に増えました。季節の変わり目や暑さからの体調不良が主な原因でした。
- ・ かぜ、インフルエンザの流行で現在も数名欠席していますが、大きく流行することはありませんでした。
- ・ 登下校中の怪我が数件ありました。自転車の乗り方やマナーなどに注意していく必要があります。
- ・ 保健委員会では、生徒の活動として、ミルクパックの回収、手洗い石鹸の補充、昼食時間の放送等を利用してのかぜ、インフルエンザの予防啓発を行っています。